

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 保土ヶ谷区支部のご案内

・ 非常通信 (OSO) とは

大規模災害などが発生して通信が途絶した場合、総務大臣などの求めに応じて行われる人命の救助、災害の救援、交通通信の確保又は秩序の維持のために行われる無線通信（電波法第52条第4号）です。

・ なぜアマチュア無線なのか

- 1, 国内には37万ものアマチュア無線局があるため、空白地帯がない
- 2, 基地局や中継局の被災状況に影響されない直接通信
- 3, 無線機は小型で可搬性が高い
- 4, 低電力なので、小型電源で長時間の運用が可能



・ いざという時の活動

各防災拠点～区役所の通信を担当します。地域防災拠点運営委員会と災害対策本部のあいだに立って、被災状況の報告や必要な支援物資の依頼を行います。孤立を防ぐことにより、その拠点にだけ必要な物資が来ないといった事態を回避できます。

地域の実態に即した防災訓練に参加する必要があります

参加依頼

ホームページ: <https://osohodogaya.jp>
メール: webmaster@osohodogaya.jp